



金谷川小だより

かなやがわ小フランドの創造

令和3年10月20日

No.21

児童数 75名

校長 宍戸 与一

自分で考え、決定し、行動する子ども

今の子どもたち、感染症対策で「不自由な生活だなあ…」と感じながら、「私が子どもの頃って?」と思い出してみました。確かに時間がたっぷりあって、友達ともよく遊びましたが、近くに住んでいる子と同じような遊びを繰り返していました。今思えば、子どもの世界はとても狭くて、限られてたように思います。

決まった時間にみんなが同じテレビ番組を見ていた時代から、いつでもどこでも好きなジャンルの動画が見られる時代になりました。家から出られなくても、いろいろな情報を得たり、人とつながったりすることができます。「だからがまんしましょう」というのではありません。だれにとっても「子ども時代」は一度きり。そして続いていく人生は「自分のもの」。他の時代や他の人と比べて「あっちがよかった」「自分たちはかわいそうだ」と思うのではなく、「現状で自分にとってベストの選択をすること」が大切だと思います。

学校では感染症対策に留意しながら学習や行事に取り組んでいます。これからの時代はますます世界が広がり、選択肢も多くなります。よりよく生きるためには、誰かが決めたことに流されたり、文句を言ったりするのではなく、自分で、正しいことや自分に合っていることを選択する力が必要になります。学校でも、人と関わりながらも自分で考え、決定し、行動することを大切にしていきたいと考えています。

今までのよさを生かしながらも、それにとらわれずチャレンジしていきたいです。



全市一斉「オンライン授業の日」

10月15日(金)

ご協力ありがとうございました。

子どもたちの学びの保障をするために、臨時休業等になった場合に備えて、2度目のオンライン授業を実施しました。子どもの傍らで声をかけていただいたり、接続を手伝っていただいたりありがとうございました。

学習発表会について

10月30日(土) 8時50分開会(児童登校は通常どおりです。)

11時30分一斉下校

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から

- ◎ 学年ごとの入替制とします。(保護者控室：図工室)
- ◎ 1家庭 2名までです。(厳守願います。)
- ◎ 入り口は、体育館です。(入場時、検温・アルコール消毒)
- ◎ 十分な喚起のもとで行います。必要に応じて寒さ対策をお願いします。

「不自由な生活だなあ…」と感じながら、「私が子どもの頃って何をしていたっけ?」と思い出してみました。確かに時間がたっぷりあってよく遊んだ気もしますが……。友達とも遊びましたが、近くに住んでいる子と同じような遊びを繰り返していました。今思えば、子どもの世界はとても狭くて、限られていました。決まった時間にみんなが同じテレビ番組を見ていた時代から、いつでもどこでも好きなジャンルの動画が見られる時代になりました。家から出られなくても、いろいろな情報を得たり、人とつながったりすることができます。「だからがまんしましょう」というのではありません。だれにとっても「子ども時代」は一度きり。そして続いていく人生は「自分のもの」。他の時代や他の人と比べて「あっちがよかった」「自分たちはかわいそうだ」と思うのではなく、「現状で自分にとってベストの選択をすること」が大切だと思います。学校では感染症対策に留意しながら学習や行事に取り組んでいます。これからの時代はますます世界が広がり、選択肢も多くなります。よりよく生きるためには、誰かが決めたことに流されたり、文句を言ったりするのではなく、自分で、正しいことや自分に合っていることを選択する力が必要になります。学校でも、人と関わりながらも自分で考え、決定し、行動することを大切にしていきたいと考えています。今までのよさを生かしながらも、それにとらわれずチャレンジしていきたいと思っています。

子どもたちが今後歩いていく人生での土台・基盤となる「価値ある体験」を、どう確保するか？

人は、自分が体験して獲得した認識を土台・基盤として、生きています。同じ事象に接しても、有している認識が違えば、得る価値が異なります。貧弱な体験からは、残念ながら確かな認識は生まれません。

東京 2020 大会を、子どもたちの人生にとってまたとない重要な機会と捉え、本校でもオリンピック・パラリンピック教育を実施し、今夏はそのピークとなるはずでした。子どもたちにとって貴重な機会が失われてしまったことは、疑いようもありません。だからこそ、体験的な教育活動の充実に向け、本校の教育活動全体を再点検する必要があります。

これからの時代を生きる子どもたちに育むべき力とは、何か？

確信をもった答えを誰も見いだせない状況が、我が国のみならず世界中で続いています。子どもたちは、正解がない、又は解が無数にある、複雑で難しい時代を生きていくことになることは、疑いようもありません。

だからこそ、唯一の正解を早く正確に再生する力よりも、子どもたちが「想定外」や「板挟み」と向き合い、前向きに受け止め、乗り越えていこうとする力を鍛える必要があります。

安全・安心を担保しつつ、タブレット端末などのデジタルの力を活用しながら、身の回りから解決すべき問題を見だし、自分事（じぶんごと）として主体的に考え、多様な他者との議論を通して最適解・妥当な解・納得解を創り出す。本校の学習活動がそのようなものとなるよう、工夫を凝らしてまいります。

体育学習発表会について

今年度も体育学習発表会を行います。今年度は感染症対策の状況を考慮しながら、保護

者の方の参観方法が変更となる可能性があります。御理解、御協力をお願いします。

10月から始まる後期には、10/23（土）運動会、11/20（土）学習発表会（音楽会）等の行事を予定しています。あきる野市教育委員会からは、諸行事についてできる限りの工夫を行い、実施を図る方針が示されています。学校行事は、児童の生活を彩る大切な節目となります。

そこで、本校も可能な感染症対策に十分配慮しつつ練習や準備を進めてまいります。しかし、状況により、各行事における実施について、変更等の可能性も大いに考えられます。予めご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

残念ながら9月の学校公開は中止としました。上記の諸行事を含め、今後の教育活動を実

施していくためには、学校での感染を防ぎ「学びを止めない」日々の努力が必要となります。

「当たり前」の日常が続けられますよう、改めまして皆様のご理解とご協力をお願いいたします。